





# 思春期性教育 今、大切な指導のポイント

～教育現場と連携し、生きる力を育むために～

(3)

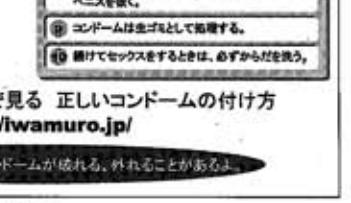
3回シリーズ最終回では「あなたの身近な性感染症」をテーマに指導ポイントを解説いたします。本会では同タイトルのパンフレットとパワー・ポイント教材を発行しました。併せて活用ください。(編集部)

I 予防教育の対象となる病原体や疾患をどう伝えればいいかが混乱しているためです。その代表例がHPV(ヒトパピローマウイルス)で引き起こされる子宮頸がんです。子宮頸部にHPVが感染した人の約0・1%が子宮頸がんを発症しますが、子宮頸がんを性感染症と呼ぶことに多くの産婦人科医が異議を唱える一方でHPV感染がSTDであることにについて異議を唱える医者はいません。セックストをしなければHPVには感染しませんのでこのよつたな混乱が

性感染症は性生活習慣病なく、日本性感染症学会も英名をSTDに変えたものの、日本語表記は性感染症のままです。性行為で感染する病原体や、その結果として発症する病気が次から次へと明らかになる中で、STDの正式な日本語訳はInfection)と呼ぶようになりました。しかし、STD

性感染症は正しい知識を伝えるだけでは必ずしも予防はできません。かつて成人病と呼ばれた高血圧の予防には減塩。糖尿病予防は食生活と運動。肺がん予防に禁煙。知識があつても、遺伝要因、生活習慣要因、環境要因が複雑に絡み合い、本人の努力だけでは思うようにならないことが理解され、生活習慣病といふ概念が生まれました。

性感染症予防は理論上簡単です。セックスをしていないコンドームを使う、性生活習慣病という概念でとらえ(図1)、関係性に学べる環境整備を含めた多面的な対策を組み合わせる必要があります。自分に問い合わせるYEWのZOO



動画や動くPowerPointで見る 正しいコンドームの付け方 <http://iwamuro.jp/>

二度と完璧にやつてもコンドームが成れる。外れることがあるよ。

## あなたの身近な性感染症

公益社団法人地域医療振興協会ヘルスプロモーション研究センター 岩室 紳也

### 性感染症は『性生活習慣病』

性感染症と言わされたエイズ、クラミジアなどは必ずしも成人になってからおこるのではなく、子供のときからの生活習慣の積み重ねと、その人の持っている遺伝的素因さらに環境要因が重なり合って発症する。

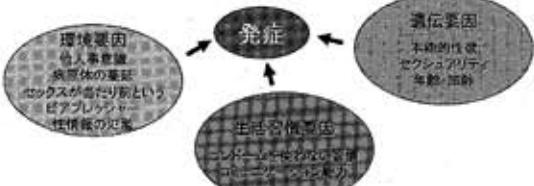


図1

### 考えてみよう あなたは性感染症を予防できますか？



図2

彼氏、彼女とセックスすることになりました。あなたは妊娠以外に性感染症のことにも心配しますか？

NO

YES

性感染症予防は理論上簡単です。セックスをしていないコンドームを使う、性生活習慣病といふ概念でとらえ(図1)、関係性に学べる環境整備を含めた多面的な対策を組み合わせる必要があります。自分に問い合わせるYEWのZOO

### HPVと子宮頸がん

子宮頸がんのワクチン

が開発され、一部の自治

体で接種の補助事業が開

始されたことは性感染症

予防教育がやすくなる

きっかけになっています。

性感染する様々な病

原体の中で、ワクチンで

予防できるものは一部の

肝炎ウイルスとHPVく

らいです。確かに小学校

の性感染症が予防でき

ることは中学校や高校の

本会まで

なせ「コンドームの

「正しい」使い方なのか

コンドームを使えば多

くの性感染症が予防でき

ることは中学校や高校の

本会まで

つ子宮に感染するので

すか」という質問が出た

場合は、科学的に誰もが

もつてているHPVが性的

接触で子宮頸部に運ばれ

ると答えればいいのです。

HPVはこうや

りの性感染症が予防でき

ることは中学校や高校の

本会まで

を伝えませんか。伝える手段の一つとして私が役立ったパワー・ポイントが役

に立ては幸いです。

※教材の購入申し込みは

本会まで